

時間数 ページ	学習指導 要領との 関連	図画工作科を通し て育てたい力	題材名	題材の課題・目標	題材の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点（規準）	B評価の基準	A評価の基準	用具・材料
2時間 教科書 p.8	A表現(2) ア、イ、 ウ (絵) B鑑賞(1) ア、イ	 造形表現活動の快 さや楽しさを経験 させ、心を開く	すきなものいっ ぱい	「すきなものを たくさ んかいて たのしむ」こ とを通して、心を開き、 楽しく活動する力を培う	好きなものや好きなことを思いつき、使いやすい描 画材料で何枚もかくことの楽しさを味わう。用紙は小 さく切ったものでも、大きい紙でも、折り紙でもよ い。子どもが画用紙を選んで、かきたいものを次々に たくさんかく。 〔共通事項〕との関連 かきたいことを見つけ、描画材料の感触を確かめな がら、形や色をとらえ、自分の好きなものやかきたい もののイメージをもつ。	関 ：思いついたままに絵をかくことを 楽しむ。 発 ：自分が好きなものやかきたいもの を見つけたり、思いついたりしてか く。 創 ：クレヨンやパスなどの描画材料を 確かめながら、形や色を工夫してか く。 鑑 ：友達と作品を見せ合い、互いのよ さやおもしろさに気づく。	関 ：思いついたままに絵をかくことに関心を もち、楽しんでいる。 発 ：自分が好きなものやかきたいものを見つ けたり、思いついたりしてかいている。 創 ：クレヨンやパスなどの描画材料の感触を 確かめながら、形や色を工夫してか いている。 鑑 ：友達と作品を見せ合い、互いのよさやお もしろさに気づいている。	関 ：思いついたままに絵をかくことに強い関心を もち、積極的に楽しんでいる。 発 ：自分が好きなものやかきたいものを次々と見 つけたり、思いついたりして、進んでか いている。 創 ：クレヨンやパスなどの描画材料の感触をよく 確かめながら、形や色を効果的に工夫してか いている。 鑑 ：友達と作品を見せ合い、互いのよさやおも しろさに気づいて積極的に話している。	教師 ：画用紙(様々な形や 大きさ、色) 児童 ：クレヨン、パス、 カラーペン
2時間 教科書 p.9	A表現(2) ア、イ、 ウ (絵) B鑑賞(1) ア、イ	 造形表現活動の快 さや楽しさを経験 させ、相互理解を 図る	「じぶんマー ク」でみんな ともだち	「じぶんだけの マークを つくり、しょうかいし あって たのしむ」こと を通して、心を開き、楽し く活動し、友達と関わり 合う力を培う	画用紙に食べ物や飲み物、花や果物、乗り物や建物 など、思いついた好きなものをいくつもかいてみる。 かいたものに目や手足をかき加えると、ものたちはた ちまちま生き物に生まれ変わる。最も気に入ったものに 名前をつけて、自分の友達(自分マーク)にする。自分 マークを自分の印として様々なところで使う。 〔共通事項〕との関連 自分の感覚や活動を通して、好きなものの形や色を とらえ、それらに目や手足をつけ加えるなどしなが ら、生き物としてのイメージをふくらませる。	関 ：ものに目や手足をかき加えると、 ものが変化し、生き物に生まれ変わる ことに興味や関心をもつ。 発 ：好きなものに目や手足をかき加え ながら、楽しい生き物を思いつく。 創 ：好きなものの形や色を生かし、目 や手足を工夫して生き物をかく。 鑑 ：「自分マーク」を友達と紹介し 合ったり、かき合ったりして、相互の 表現の特徴やよさ、違いなどに気づ く。	関 ：ものに目や手足をかき加えると、もの が変化し、生き物に生まれ変わることに興味や 関心をもっている。 発 ：好きなものに目や手足をかき加えなが ら、楽しい生き物を思いついている。 創 ：好きなものの形や色を生かし、目や手足 を工夫して生き物をかいている。 鑑 ：「自分マーク」を友達と紹介し合っ たり、かき合ったりして、相互の表現の特徴や よさ、違いなどに気づいている。	関 ：ものに目や手足をかき加えると、ものが変化 し、生き物に生まれ変わることに強い興味や関心 をもっている。 発 ：好きなものに目や手足をかき加えなが ら、楽しい生き物を次々に思いついて積極的にか いている。 創 ：好きなものの形や色を効果的に生かし、目 や手足を工夫して意欲的に生き物をかいている。 鑑 ：「自分マーク」を進んで友達と紹介し合っ たり、かき合ったりして、相互の表現の特徴やよ さ、違いなどによく気づいている。	教師 ：画用紙(八つ切りに 6個の円を印刷したものを 裁断機で切つて) 児童 ：クレヨン、パス、 カラーペン
2時間 教科書 p.10	A表現(1) ア、イ、 ウ (造形遊び) B鑑賞(1) ア、イ	 造形表現活動の快 さや楽しさを経験 させ、相互理解を 図る	しぜんと なかよし	「くさや いしなどのしぜ んのざいりょうでかつ どうすることを たのし む」ことを通して、心を 開き、楽しく活動し、友 達と関わり合う力を培う	学校の校庭や近くの公園などの自然を利用して、そ の場所にある自然の材料(石、葉、砂、草木など)の 形や色、質感などのおもしろさや美しさに関心をも って集め、それらの材料の特徴から発想して活動する。 並べる、組み合わせる、積む、身にまとうなどしなが ら、自然の材料との関わりを深めて楽しむ。 〔共通事項〕との関連 自然の材料の感触や形や色をとらえ、それをもとに してみたい活動のイメージをもつ。	関 ：自然の材料を使った活動を楽し む。 発 ：自然の材料の形や色、質感など のおもしろさに気づき、それらを生かし ながら活動する。 創 ：体全体を使い、自分の考えたこ とや友達といっしょになって考えたこ とをもとにして活動を進める。 鑑 ：自然に親しむとともに、自他の活 動のよさや楽しさを感じ取る。	関 ：自然の材料を使った活動を楽しんで いる。 発 ：自然の材料の形や色、質感など のおもしろさに気づき、それらを生かしなが ら活動している。 創 ：体全体を使い、自分の考えたこ とや友達といっしょになって考えたこ とをもとにして活動を進めている。 鑑 ：自然に親しむとともに、自他の活 動のよさや楽しさを感じている。	関 ：自然の材料を使った活動を積極的に楽し んでいる。 発 ：自然の材料の形や色、質感など のおもしろさに気づき、それらを豊かに生 かしながら活動している。 創 ：体全体を使い、自分の考えたこ とや友達といっしょになって考えたこ とをもとにして意欲的に活動を進 めている。 鑑 ：自然に親しむとともに、自他の活 動のよさや楽しさを深く感じている。	教師 ：設定した場所や材 料から展開される活動を 予想して、補助的な材 料・用具を準備 児童 ：活動しやすい服装
4時間 教科書 p.11	A表現(2) ア、イ、 ウ (工作) B鑑賞(1) ア、イ	 造形的なものの見 方や考え方、造形 感覚を養う	ひかりのく のなかまたち	「ひかりをとおす かざ りのつくりかたをくふ うする」ことを通して、 形や色、方法や材料を工 夫する力を培う	透明なセロハン袋の中に色セロハンや銀紙を詰め、 透過光や反射光の美しさ確かめながらつくる内容で ある。色セロハンや銀紙を入れる量を加減しながら、 透過光の美しさやおもしろさを見つける。袋の結び部 分を考えて、表したい感じになるように工夫する。 〔共通事項〕との関連 色セロハンの色や袋に詰めた形や色をとらえ、それ をもとにしてつくりたいもののイメージをもつ。	関 ：透明なセロハン袋の中に色セロハ ンや銀紙を詰め、光を通して見える美 しさやおもしろさに気づく。 発 ：材料を詰めたセロハン袋に光を通 して見える形や色から想像を広げ、表 したいものを思いつく。 創 ：色セロハンなどを袋に入れたとき の偶然のおもしろさや、袋をつなげる などしてできる楽しい感じを生かして つくる。 鑑 ：作品を光に当てて見せ合いなが ら、光の美しさを感じる。	関 ：透明なセロハン袋の中に色セロハンや銀 紙を詰め、光を通して見える美しさやおも しろさに関心をもち、楽しんでいる。 発 ：材料を詰めたセロハン袋に光を通 して見える形や色から想像を広げ、表 したいものを思いついている。 創 ：色セロハンなどを袋に入れたとき の偶然のおもしろさや、袋をつなげる などしてできる楽しい感じを生かして つくっている。 鑑 ：作品を光に当てて見せ合いなが ら、光の美しさを感じる。	関 ：透明なセロハン袋の中に色セロハンや銀紙を 詰め、光を通して見える美しさやおもしろさに強 い関心をもち、積極的に楽しんでいる。 発 ：材料を詰めたセロハン袋に光を通 して見える形や色から次々と想像を広げ、表 したいものを豊かに思いつき、意欲的につく っている。 創 ：色セロハンなどを袋に入れたとき の偶然のおもしろさや、袋をつなげる などしてできる楽しい感じを見出し、 効果的に生かしている。 鑑 ：作品を光に当てて進んで見せ 合いながら、光の美しさを感じる、積 極的に話している。	教師 ：いろいろな大きさ のセロハン袋、色セロハ ン 児童 ：光を透過したり反 射したりする身辺材、セ ロハンテープ、カラーペ ン、はさみ、のり、化学 接着剤

時間数 ページ	学習指導 要領との 関連	図画工作科を通し て育てたい力	題材名	題材の課題・目標	題材の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点（規準）	B評価の基準	A評価の基準	用具・材料
4時間 教科書 p.12	A表現(2) ア、イ、 ウ (絵) B鑑賞(1) ア、イ	 造形表現活動の快 さや楽しさを経験 させ、心を開く	クルクル ぐるーり	「ふでで えのぐを ぬる ことを たのしむ」ことを 通して、心を開き、楽し く活動する力を培う	絵の具を筆でぬる快さ(ペインティング)を味わいな がら、思いのままに「クルクルぐるーり」とかいた り、イメージしたものをかき加えたりして楽しむこと を通して、造形的に表現する。 〔共通事項〕との関連 「クルクル、ぐるーり」と言う言葉からイメージす る形や色をもとに自分のイメージをもつ。	関 ：絵の具を筆でぬる快さを味わいな がら、心を開いてかく活動を楽しむ。 発 ：「クルクル」を思いのままにかくこ ことから想像を広げ、表したいものを 思いつく。 創 ：かく筆の太さ、手を動かす速さや 強さによる筆触、色の違いなどの表し 方を工夫する。 鑑 ：それぞれの「クルクル」や、それ からイメージを広げた表現の違いやよ さに気づく。	関 ：絵の具を筆でぬる快さを味わいなが ら、心を開いてかく活動を楽しんでいる。 発 ：「クルクル」を思いのままにかくこ ことから想像を広げ、表したいものを思 いついている。 創 ：かく筆の太さ、手を動かす速さや強 さによる筆触、色の違いなどの表し方 を工夫している。 鑑 ：それぞれの「クルクル」や、それ からイメージを広げた表現の違いやよ さに気づいている。	関 ：絵の具を筆でぬる快さを味わいなが ら、心を開いてかく活動を積極的に楽し んでいる。 発 ：「クルクル」を思いのままにかくこ ことから豊かに想像を広げ、表したいも のをいろいろ思いついている。 創 ：かく筆の太さ、手を動かす速さや強 さによる筆触、色の違いなどの効果的 な表し方を意欲的に工夫している。 鑑 ：それぞれの「クルクル」や、それ からイメージを広げた様々な表現の違 いやよさに十分に気づいている。	教師 ：共同絵の具、画用 紙、色画用紙、段ボー ル、画板、小皿、バケ ツ、タオル 児童 ：太筆、新聞紙、タ オル
2時間 教科書 p.13	A表現(1) ア、イ、 ウ (造形遊び) B鑑賞(1) ア、イ	 自分らしい表現を 追求したり、発見 したりする	いろいろ ならべて	「みぢかな ざいりょうの ならべかたを ためした り、みつけたりする」こ とを通して、試したり、 見つけたり、考えたりし て、思いつく力を培う	色紙や身のまわりにある材料（自然材料や人工材 料）をみんなで集め、気に入った並べ方を工夫する。 自分の思いに沿って、材料の形や色などを考えながら 並べ、ときには友達と協力し合い、活動を広げてい く。滑らないようにするなど、並べる場所の安全に注 意して活動するようにする。 〔共通事項〕との関連 材料を並べたり、組み合わせたりする活動を通し て、形や色をとらえ、これをもとにして自分のイメ ージをもつ。	関 ：材料を並べたり、組み合わせたり して遊ぶことに興味や関心をもち、取 り組む。 発 ：材料の大きさ、形や色などの組み 合わせを発想し、楽しい並べ方を構 想する。 創 ：形や色の組み合わせを工夫するこ とを楽しむ。 鑑 ：友達や自分のつくった形や色のお もしろさを味わう。	関 ：材料を並べたり、組み合わせたりして遊 ぶことに興味や関心をもち、取り組ん でいる。 発 ：材料の大きさ、形や色などの組み 合わせを意欲的に発想し、楽しい並べ 方を豊かに構想している。 創 ：形や色の組み合わせを工夫するこ とを楽しんでいる。 鑑 ：友達や自分のつくった形や色のお もしろさを味わっている。	関 ：材料を並べたり、組み合わせたりして遊 ぶことに強い興味や関心をもち、積極 的に取り組んでいる。 発 ：材料の大きさ、形や色などの組み 合わせを意欲的に発想し、楽しい並べ 方を豊かに構想している。 創 ：形や色の組み合わせの工夫を効果 的に考えながらつくることを楽しん でいる。 鑑 ：友達や自分のつくった形や色のよ さを深く味わっている。	教師・児童 ：色紙、身の まわりにある自然や人工 の材料、また、それらを 分類、保管しておく箱な ど
4時間 教科書 p.14-15	A表現(2) ア、イ、 ウ (工作) B鑑賞(1) ア、イ	 造形的なものの見 方や考え方、造形 感覚を養う	チョッキンパツ で かざろう	「かみの おりかたや き りかた、はりかたを くふ うする」ことを通して、 形や色、方法や材料を工 夫する力を培う	色紙を折って切り込みを入れたり、切り抜いたりし て開き、新しい形をつくる方法について知り、展示方 法を考えて飾りをつくる。どのように折ったり、切 ったりしたら楽しいか、できる形をイメージしながら、 様々な試しながらつくる。見つけたつくり方を教え 合ったり、教室や廊下の飾り方を友達どうしで相談 し合ったりして、さらに発想を広げ、楽しみ方を分かち 合う。 〔共通事項〕との関連 紙を折ったり、はさみで切ったりした形や色の組み 合わせをもとにつくりたいもののイメージをもつ。	関 ：紙を折ったり、切ったりして、つ くり方を工夫することを楽しむ。 発 ：紙を折ってできた形から、どのよ うな飾りができるか、発想を広げる。 創 ：紙の折り方や切り方を試しなが ら、新しい表し方を見つけて表す。 鑑 ：友達といっしょにつなげて飾った り、つくったもので遊んだりしなが ら、自分や友達の表現のよさを味わ う。	関 ：紙を折ったり、切ったりして、つ くり方を工夫することを楽しんでいる。 発 ：紙を折ってできた形から、どのよ うな飾りができるか、発想を広げている。 創 ：紙の折り方や切り方を試しなが ら、新しい表し方を見つけて表している。 鑑 ：友達といっしょにつなげて飾った り、つくったもので遊んだりしなが ら、自分や友達の表現のよさを味わ っている。	関 ：紙を折ったり、切ったりして、つ くり方を工夫することを楽しんでいる。 発 ：紙を折ってできた形から、どのよ うな飾りができるか、豊かに発想を 広げている。 創 ：紙の折り方や切り方を様々な 試しながら、新しい表し方を見つ けて効果的に表している。 鑑 ：友達といっしょにつなげて飾 ったり、つくったもので遊んだりし ながら、自分や友達の表現のよさを 深く味わっている。	教師 ：各種色紙、のり下 紙(わら半紙など) 児童 ：折り紙、はさみ、 のり、濡れたタオル(手拭 き用)
2時間 教科書 p.16-17	A表現(2) ア、イ、 ウ (立体) B鑑賞(1) ア、イ	 自分らしい表現を 追求したり、発見 したりする	みてみて、 いっぱい つくったよ	「ねんどで つくりかたを ためしたり、みつけたり して、つくりたいもの をおもいつく」ことを通 して、試したり、見つけ たり、考えたりして、思い つく力を培う	土粘土の心地よい感触を味わいながら丸めたり伸ば したりしてできた形から表したいものを思いつき、つ くり方を工夫する内容である。児童の手で扱える程度 の粘土の量で複数個つくり、そこからお話をつくって いくように、楽しみながら表したいものや表し方をふ くらませていく。つくったものを集めてみんなで遊ぶ のも楽しい。 〔共通事項〕との関連 粘土をいろいろな形につくり、つくり変えながら、 粘土の感じをとらえ、自分のつくりたいもののイメ ージをもつ。	関 ：土粘土の心地よい感触を味わい、 粘土で表すことを楽しむ。 発 ：丸めたりのぼしたりしてできた形 から発想を広げ、表したいものを思 いつく。 創 ：丸める、のぼす、引き出す、つ けるなどの粘土の基本的な操作に慣 れる。 鑑 ：粘土の感触やできる形のおもしろ さを楽しみながらつくり、また、つ くったものを集めて話したり、友達 のつくったものと合わせて遊んだり する。	関 ：土粘土の心地よい感触を味わい、 粘土で表すことに興味や関心をもち、 楽しんでいる。 発 ：丸めたりのぼしたりしてできた形 から発想を広げながら、思いついた ものを表している。 創 ：粘土を丸める、のぼす、引き出 す、つけるなどしながら、形を工夫 してつくっている。 鑑 ：粘土でできる形のおもしろさを 味わいながらつくり、つくったもの を集めて話したり、遊んだりしなが ら互いのよさに気づいている。	関 ：土粘土の心地よい感触を味わい、 粘土で表すことに強い興味や関心 をもち、積極的に楽しんでいる。 発 ：丸めたりのぼしたりしてできた形 から豊かに発想を広げながら、思 いついたものを意欲的に表している。 創 ：粘土を丸める、のぼす、引き出 す、つけるなどしながら、形を効果 的に工夫してつくっている。 鑑 ：粘土でできる形のおもしろさを 深く味わいながらつくり、つくった ものを集めて進んで話しかけたり 遊んだりしながら互いのよさに 気づいている。	教師 ：土粘土(一人1kg、 教科書ではテラコッタ粘 土を使用)、粘土板 児童 ：タオル

時間数 ページ	学習指導 要領との 関連	図画工作科を通し て育てたい力	題材名	題材の課題・目標	題材の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点（規準）	B評価の基準	A評価の基準	用具・材料
2-4時間 教科書 p.20-21	A表現(2) ア、イ、 ウ (絵) B鑑賞(1) ア、イ	 自分らしい表現を 追求したり、発見 したりする	さわって、 はって、 たしかめて	「おはながみの はりかた を ためしたり、みつけた りする」ことを通して、 試したり、見つけたり、 考えたりして、思いつく 力を培う	各自の色感や形態感を大切に、紙を丸めたり折った りしながら、薄めた洗濯のりをつけて台紙に貼ってい く。偶然にできる形や色、重なり、感触などのおもしろ さを楽しみながら表現していく。作品が乾くと、また 違った感じが味わえる。 〔共通事項〕との関連 お花紙を貼った形や色をもとに、つくりたいイメ ージをもつ。	関：紙の心地よい感触に気づき、表現 する活動を楽しむ。 発：自分の感覚を大切に、紙の色や不 定形な形、感触などから想像を広げ、 表したいものを思いつく。 創：自分が表現したい感じを工夫しな がら、お花紙を洗濯のりで台紙に貼 る。 鑑：紙の色や操作してできた形、感触 などのおもしろさに気づく。	関：紙の心地よい感触を味わいながら、表現 する活動を楽しんでいる。 発：自分の感覚を大切に、紙の色や不定形な 形、感触などから想像を広げ、表したいもの を思いついている。 創：自分が表現したい感じを工夫しながら、 お花紙を洗濯のりで台紙に貼っている。 鑑：紙の色や操作してできた形、感触など で表しながら、見つけたことをもとに自分が 気に入ったところを発表している。	関：紙の心地よい感触を味わいながら、心を開い て表現する活動を積極的に楽しんでいる。 発：自分の感覚を大切に、紙の色や不定形な形、 感触などから豊かに想像を広げ、表したいもの の意欲的に思いついている。 創：自分が表現したい感じを効果的に工夫しな がら、お花紙を洗濯のりで台紙に進んで貼っ ている。 鑑：紙の色や操作してできた形、感触など で表しながら、見つけたことをもとに自分が 気に入ったところを積極的に発表している。	教師：画用紙、お花紙(各 色)、洗濯のり、画板、ボ ウル、もしくは深めの皿 児童：タオル
2-4時間 教科書 p.22	A表現(2) ア、イ、 ウ (工作) B鑑賞(1) ア、イ	 造形的なものの見 方や考え方、造形 感覚を養う	のばして べったん	「かみねんどに かたおし を することから おもい ついた かざりを くふう する」ことを通して、形 や色、方法や材料を工夫 する力を培う	紙粘土に身のまわりのもので型押しや型抜き、引 かきなどをして形の変化を楽しんだり、色をつけたり して飾りをつくる活動である。いろいろな写し方を楽し みながら、できた形や色を楽しんだり、自分らしい 表現のしかたを工夫したりする。楽しい模様ができる ことを十分試した後に、飾るものにしていくとよい。 〔共通事項〕との関連 様々な形を写し取る活動を通して、形や色をと らえ、これをもとに自分の表したいイメージをもつ。	関：型を押したり引っかいたりする表現 方法に興味や関心をもち、取り組む。 発：どんな模様ができるか想像しな がら、繰り返し試し、自分のイメージを 広げる。 創：型の押し方や押す場所などを工夫 したり、型押しした場所に色をつけたり してつくる。 鑑：それぞれの活動の違いに気づくと ともに、友達の表し方のよさや違いを 感じ取る。	関：型を押ししたり引っかいたりする表現方法 に興味や関心をもち、取り組んでいる。 発：どんな模様ができるか想像しながら、繰 り返し試し、自分のイメージを広げている。 創：型の押し方や押す場所などを工夫した り、型押しした場所に色をつけたりしてつ くっている。 鑑：それぞれの活動の違いに気づくととも に、友達の表し方のよさや違いを感じ取 っている。	関：型を押ししたり引っかいたりする表現方法に強 い興味や関心をもち、積極的に取り組んでいる。 発：どんな模様ができるか想像しながら、繰 り返し何度か試し、自分のイメージを豊かに広げ ている。 創：型の押し方や押す場所などを効果的に工夫 したり、型押しした場所に色をつけたりして進 んでつくっている。 鑑：それぞれの活動の違いに気づくととも に、友達の表し方のよさや違いを深く感じ 取っている。	教師：紙粘土、粘土板、 共同絵の具 児童：身近な型になるも の、クレヨン
2-4時間 教科書 p.23	A表現(2) ア、イ、 ウ (絵) B鑑賞(1) ア、イ	 造形表現活動の快 さや楽しさを経験 させ、心を開く	てで さわって かくの きもち いい！	「てや ゆびを つかって かくことを たのしむ」こ とを通して、心を開き、 楽しく活動する力を培う	絵の具の心地よい感触を味わいながら、直接指や手 のひらで思いのままにかいたり、ぬったりして活動を 楽しむ。液体粘土に共同絵の具を混ぜ合わせて、「ど ろろ絵の具」という描画材をつくり、指や手のひら を使って、思いついたものを直接、画用紙にかいてい く。 〔共通事項〕との関連 どろろ絵の具をつくったり、手でかいたりぬた りしながら、形や色をとらえて、自分のイメージをも つ。	関：絵の具を指や手のひらにつけて、か いたりぬったりする快さを味わいなが ら、かく活動を楽しむ。 発：指や手のひらで思いのままにか いたりぬったりこするとから想像を広 げて、表したいものを思いつく。 創：指や手のひらを動かす勢いや強 さなどによる絵の具の跡、色の違い などを生かした表現を工夫している。 鑑：友達との表現の違いやよさに 気づき、感じたよさを取り入れる など表現に生かす。	関：絵の具を指や手のひらにつけて、か いたりぬったりする快さを味わいなが ら、かく活動を楽しんでいる。 発：指や手のひらで思いのままにか いたりぬったりこするとから想像を 広げて、表したいものを思いついて いる。 創：指や手のひらを動かす勢いや強 さなどによる絵の具の跡、色の違い などを生かした表現を工夫している。 鑑：友達との表現の違いやよさに 気づき、感じたよさを取り入れる など表現に生かしている。	関：絵の具を指や手のひらに進んでつ けて、かいたりぬったりする快さを 味わいながら、かく活動を積極 的に楽しんでいる。 発：指や手のひらで思いのままにか いたりぬったりこするとから想像 を広げて、表したいものを主 体的に思いついている。 創：指や手のひらを動かす勢 いや強さなどによる絵の具の跡、 色の違いなどを効果的に生か した表現を独自に工夫している。 鑑：友達との表現の違いやよ さに気づき、感じたよさを積 極的に取り入れるなど表現に 十分生かしている。	教師：液体粘土、共同絵 の具、画用紙、色画用 紙、画板、液体粘土を入 れるタッパーなどの容 器、共同絵の具用の容 器、筆 児童：新聞紙、タオル
6時間 教科書 p.24	A表現(2) ア、イ、 ウ (立体) B鑑賞(1) ア、イ	 造形的なものの見 方や考え方、造形 感覚を養う	どうぶつむらの ピクニック	「あきばこで、つくりた い どうぶつ おもいつ いて、つくる くふうを する」ことを通して、形 や色、方法や材料を工夫 する力を培う	紙の空き箱を主材料にして想像を広げ、動物など思 いついたものをつくる。空き箱の形や色、大きさ、ふ たの開き方などの特徴を生かし、つなげたり、組み合 わせたりしながら、思いついたものを表現する。 完成後は、友達どうし互いの作品で遊んだり、話を 聞き合ったりして楽しむ。 〔共通事項〕との関連 空き箱の特徴を生かした活動を通して、その形や色 をとらえ、これをもとに自分のイメージをもつ。	関：空き箱を主材料にして好きな動物 をつくったり、みんなで飾ったりして 楽しむ。 発：表したい動物のイメージをふくら ませ、空想を広げて楽しむ。 創：箱の組み合わせ方やつけ方など、 自分らしい工夫を楽しみながら、想像 した動物を表す。 鑑：自分や友達の作品から、発想や工 夫の楽しさを感じ取る。	関：空き箱を主材料にして好きな動物をつ くったり、みんなで飾ったりして楽しん でいる。 発：表したい動物のイメージをふくら ませ、空想を広げて楽しんでいる。 創：箱の組み合わせ方やつけ方など、自分 らしい工夫を楽しみながら、想像した動物 を表している。 鑑：自分や友達の作品から、発想や工夫の 楽しさを感じ取っている。	関：空き箱を主材料にして積極的に好きな動物を つくったり、進んでみんなで飾ったりして楽し んでいる。 発：表したい動物のイメージを十分にふくら ませ、豊かに空想を広げて楽しんでいる。 創：箱の組み合わせ方やつけ方など、自分 らしい工夫を十分に楽しみながら、想像した 動物を意欲的に表している。 鑑：自分や友達の作品から、様々な発想 や工夫の楽しさを深く感じ取っている。	教師：画用紙、色画用 紙、色紙、接着剤、ビニ ルテープ、両面テープ 児童：空き箱、空き容 器、ひも類やモールなど の身近材、クレヨン、は さみ、カラーペン

時間数 ページ	学習指導 要領との 関連	図画工作科を通し て育てたい力	題材名	題材の課題・目標	題材の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点（規準）	B評価の基準	A評価の基準	用具・材料
2時間 教科書 p.25	A表現(2) ア、イ、 ウ (工作) B鑑賞(1) ア、イ	 造形的なものの見 方や考え方、造形 感覚を養う	びっくり ピョーン	「かんたん な し く み を つかった う ご く お も ちやを くふうする」こと を通して、形や色、方法 や材料を工夫する力を培 う	息を吹き込むと帯紙や小さな容器がふわっと浮かん だりびよんびよんと跳ねたりする。この動きのおもし ろさからつくりたいものを思いついて形や色で表す。 空気穴の大きさや穴の位置、穴の個数などによる動き の違いを試し、動きの特徴を感じ取ることが第一であ る。 〔共通事項〕との関連 息を吹き込むと仕組みが動く様子や、形や色の組み 合わせをもとにつくりたいもののイメージをもつ。	関 ：息を吹くと浮いたり跳ねたりする おもちゃをつくって楽しむ。 発 ：浮く仕組みや動きの特徴をとらえ て、自分の表したい形のおもちゃを見 つけている。 創 ：動きの特徴に合わせて、飾りをつ けたり、絵をかいたりして工夫する。 鑑 ：つくりながら友達といっしょに楽 しく遊ぶ。	関 ：息を吹くと浮いたり跳ねたりするおも ちゃをつくって楽しんでいる。 発 ：浮く仕組みや動きの特徴をとらえて、自 分の表したい形のおもちゃを見つけている。 創 ：動きの特徴に合わせて、飾りをつけ たり、絵をかいたりして工夫している。 鑑 ：つくりながら友達といっしょに楽し く遊んでいる。	関 ：息を吹くと浮いたり跳ねたりするおも ちゃをつくることに強い関心をもって積極的に楽しん でいる。 発 ：浮く仕組みや動きの特徴を巧みに生かして、 自分の表したい形のおもちゃを意欲的に発想して いる。 創 ：動きの特徴に合わせて、表したいイメージに 合った飾りをつけたり、絵をかいたりして独自に 工夫している。 鑑 ：つくりながら友達といっしょに楽しく遊び、 自他の作品のよさを深く味わっている。	教師 ：紙帯、画びょう、 目打ち、色紙類、セロハ ンテープ、両面テープ、 化学接着剤 児童 ：ペットボトル容 器、はさみ、クレヨンな どの描画材料、空気を受 ける軽くて小さな容器
2-4時間 教科書 p.26	A表現(2) ア、イ、 ウ (絵) B鑑賞(1) ア、イ	 造形的なものの見 方や考え方、造形 感覚を養う	えがおつうしん にっこりニュー ス	「せいかつ の なかから かきたい ばめんを おも いついて、かく くふうを する」ことを通して、形 や色、方法や材料を工夫 する力を培う	誰かに話したくなるよううれしかったこと、楽し かったこと、頑張ったこと、したことや見たことなど を思い浮かべ、簡易な描画材料(パス、カラーペンな ど)で絵に表す内容である。伝えたいことや表したい 自分のテーマを見つけ、自分らしい表し方で表すこと が大切である。「もの」だけをかくのではなく、人が 介在する「こと」を表すという意味がこめられた題材 である。 〔共通事項〕との関連 生活の中の出来事をもとに形や色をとらえ、自分の 感覚を通して表したい絵のイメージをもつ。	関 ：心に残ったことを自由に絵に表す ことを楽しむ。 発 ：自分の経験したことの中から、う れしかったことなど、表したいことを見 つける。 創 ：自分らしい表し方で、楽しかった こと of 感じを表す。 鑑 ：自分や友達の作品のよさを見つ けながら楽しく見る。	関 ：心に残ったことを自由に絵に表すこと を楽しんでいる。 発 ：自分の経験したことの中から、うれ しかったことなど、表したいことを見つ けている。 創 ：自分らしい表し方で、楽しかった こと of 感じを表している。 鑑 ：自分や友達の作品のよさを見つ けながら楽しく見ている。	関 ：心に残ったことを自由に絵に表すこと に積極的に取り組み、楽しんでいる。 発 ：自分の経験したことの中から、うれ しかったことなど、表したいことを主体的に見つけ、か きたいことを豊かに発想している。 創 ：自分らしい表し方で、楽しかった こと of 感じを効果的に表している。 鑑 ：自分や友達の作品の様々なよさを進んで見 つけながら楽しく見ている。	教師 ：画用紙、共同絵の 具 児童 ：クレヨン、パス、 カラーペン
4時間 教科書 p.27	A表現(2) ア、イ、 ウ (工作) B鑑賞(1) ア、イ	 造形的なものの見 方や考え方、造形 感覚を養う	おさんぼ トコトコ	「かんたん な こころが しくみをつかった うご くおもちゃを くふうす る」ことを通して、形や 色、方法や材料を工夫す る力を培う	乾電池のような円柱状のものに細い棒を取りつけ、 そこにストローに貼った厚紙を取りつけて、それが転 がりながら上下動をする仕組みをつくる。そして、そ の仕組みの動きから思いついたおもちゃをつくる。 帯状の厚紙の上に飾りをつけて、二つ組み合わせて お話づくりをするような気持ちで動かしながら鑑賞す る。つくる、遊ぶ、改良するという活動を楽しむ。 〔共通事項〕との関連 転がる仕組みから思いついた形や色の組み合わせを もとに自分のつくりたいおもちゃのイメージをもつ。	関 ：転がりながら飾りが上下に動くお もしろさを楽しむ。 発 ：転がるしくみと動くしくみを理解 しながら、よく転がるおもちゃをつ くる。 創 ：動きの特徴に合わせて飾りをつ けたり、絵をかいたりして工夫する。 鑑 ：友達と楽しく遊びながら、作品 のよさや工夫を感じ取る。	関 ：転がりながら飾りが上下に動くおもしろ さを楽しんでいる。 発 ：転がるしくみと動くしくみのつくり方 を理解しながら、よく転がるおもちゃをつ くっている。 創 ：動きの特徴に合わせて飾りをつけ たり、絵をかいたりして工夫している。 鑑 ：友達と楽しく遊びながら、作品 のよさや工夫を感じ取っている。	関 ：転がりながら飾りが上下に動くおもしろ さに強い関心をもって積極的に楽しん でいる。 発 ：転がるしくみと動くしくみのつくり方 を十分理解してよく転がるおもちゃを 発想している。 創 ：動きの特徴に合わせて、仕組みの 動きに合う飾りを効果的に工夫して飾 りをつけたり、絵をかいたりして いる。 鑑 ：進んで友達と楽しく遊びながら、 作品のいろいろなよさやおもしろい 工夫などを深く感じ取っている。	教師 ：細い竹ひご、色画 用紙、片面段ボール、ス トロー、テープ類、接着 剤(筒につめる紙粘土を用 意するのよい) 児童 ：転がるもの(単1乾 電池や紙筒など)、カラ ーペン、はさみ(筒に詰 める油粘土を用意させても よい)
2時間 教科書 p.28-29	A表現(1) ア、イ、 ウ (造形遊び) B鑑賞(1) ア、イ	 自分らしい表現を 追求したり、発見 したりする	うつつ あそぼう	「いろいろな うつつかた を ためしたり、おもしろ いかたちを みつけた り」ことを通して、試 したり、見つけたり、考 えたりして、思いつく 力を培う	型押しやごすり出し遊びを通して、見つけたり試 したりしながら、自分らしい造形的な表現を追求、発 見する内容である。ここでの活動は「写すこと」を中 心的な課題として、「スタンプ」や「フロッター ジュ」の二つの技法を紹介している。いろいろな写し 方を試しながら、できた形や色を楽しんだり、自分 の表現のしかたを工夫したりする。 〔共通事項〕との関連 様々な形を写し取る活動を通して、形や色をと らえ、これをもとに自分の表したいイメージをもつ。	関 ：写し方を見つけ、その集めた型 で写すことに興味や関心をもつ。 発 ：写し具合を想像しながら、繰 り返し試し、発想を広げる。 創 ：いろいろな写し方を試しなが ら、絵の具の色を工夫したり、写し 具合や写す位置、並び方などの配 置・構成などを工夫したりして表 す。 鑑 ：いろいろな写し方を試しなが ら、できた形や色、感じなどを 楽しむ。 □	関 ：写し方を見つけ、その集めた型 で写すことに関心をもち、楽しん でいる。 発 ：写し具合を想像しながら、繰 り返し試し、楽しみながら発想を 広げている。 創 ：絵の具の色を工夫したり、写 し具合や写す位置、並び方などを 工夫して表している。 鑑 ：いろいろな写し方を試しなが ら、できた形や色、感じなどを 楽しんでいる。	関 ：写し方を見つけ、その集めた型 で写すことに強い関心をもち、積 極的に楽しんでいる。 発 ：写し具合を想像しながら、意 欲的に何度も繰り返し試し、楽 しみながら豊かに発想を広げ ている。 創 ：絵の具の色を工夫したり、写 し具合や写す位置、並び方など を工夫して効果的に表している。 鑑 ：いろいろな写し方を進んで 試しながら、できた形や色、感 じなどを積極的に楽しんでいる。	[スタンプ] 教師 ：ロール紙、共同 絵の具、トレイ 児童 ：身の回りで探した 型押しのもの [フロッタージュ] 教師 ：上質紙、凹凸の あるもの 児童 ：クレヨン、色鉛 筆

時間数 ページ	学習指導 要領との 関連	図画工作科を通し て育てたい力	題材名	題材の課題・目標	題材の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点（規準）	B評価の基準	A評価の基準	用具・材料
2時間 教科書 p.30-31	A表現(2) ア、イ、 ウ (工作) B鑑賞(1) ア、イ	 自分らしい表現を 追求したり、発見 したりする	くしゃくしゃが みから うまれたよ	「くしゃくしゃがみでつ くりかたを ためしたり、 みつけたりして、つくり たいものをおもいつ く」を通して、試し たり、見つけたり、考え たりして、思いつく力を 培う	しゃりしゃりした触覚感のある色薄紙を丸めたり、 ねじったりして試しながら、できた形を組み合わせ て、思いついたものや想像したものを自分らしく表現 して楽しむ。 〔共通事項〕との関連 色薄紙を操作して生まれた形や色、組み合わせを試 しながら、自分の表したいもののイメージをもつ。	関：色薄紙をくしゃくしゃにする操作 から、形を見つけて表すことを楽し む。 発：形や色からイメージを広げて、表 したいことを思いつく。 創：思いついたことから想像を広げ て、形や色の組み合わせやつくり方を 工夫して表す。 鑑：友達の表し方の工夫を認め、よさ や違いに気づく。	関：色薄紙をくしゃくしゃにする操作から、 形を見つけて表すことを楽しんでいる。 発：形や色からイメージを広げて、表した ことを思いついている。 創：思いついたことから想像を広げて、形や 色の組み合わせやつくり方を工夫して表して いる。 鑑：友達の表し方の工夫を認め、よさや違い に気づいている。	関：色薄紙をくしゃくしゃにする操作から、形を 見つけて表すことを積極的に楽しんでいる。 発：形や色から豊かにイメージを広げて、表した いことを次々と思いついている。 創：思いついたことから豊かに想像を広げて、形 や色の組み合わせやつくり方を工夫して効果的に 表している。 鑑：友達の表し方の工夫を積極的に認め、様々な よさや違いに気づいている。	教師：色薄紙(商品名「カ ラベ」、「クレープ紙」 など)、色画用紙、お花紙 児童：はさみ、のり、タ オル
2時間 教科書 p.32-33	A表現(2) ア、イ、 ウ (絵) B鑑賞(1) ア、イ	 造形的なものを見 方や考え方、造形 感覚を養う	かたちと いろで ショートチャレンジ はっけん！ あたらしい なかま	「「じぶんマーク」やす きなものの いろやもよ うをくふうする」こと を通して、形や色、方法や 材料を工夫する力を培う	造形的な発想を育て培う短時間題材である。 ここでは、「自分マーク」や好きなものの色を変 えてかいたり、色の違いから表現イメージを変えてか いたりする。あるいは、様々な模様を工夫して新しい 仲間を複数かいて楽しむ。 〔共通事項〕との関連 形や色、模様の違いにより表現するもののイメージ や感じが変わることの楽しさを知る。	関：「自分マーク」や好きなものの形 や色を変えてかくことを楽しむ。 発：形や色の違いから表現したいもの ごとを思いつく。 創：「自分マーク」や好きなものの形 や色の違いを工夫してかく。 鑑：「自分マーク」や好きなものの形 や色の違いにより、表現イメージや感 じが変わることに気づく。	関：「自分マーク」や好きなものの形や色を 変えてかくことを楽しんでいる。 発：形や色の違いから表現したいものごと を思いついている。 創：「自分マーク」や好きなものの形や色 の違いを工夫してかいている。 鑑：「自分マーク」や好きなものの形や色 の違いにより、表現イメージや感じ が変わることに気づいている。	関：「自分マーク」や好きなものの形や色を変え てかくことを積極的に楽しんでいる。 発：形や色の違いから豊かに表現したいものごと を思いついている。 創：「自分マーク」や好きなものの形や色 の違いを効果的に工夫し、進んでかいている。 鑑：「自分マーク」や好きなものの形や色 の違いにより、表現イメージや感じ が様々なことに気づいている。	教師：画用紙(16切り、 32切り) 児童：カラーフェルトペ ン
4-6時間 教科書 p.34-35	A表現(2) ア、イ、 ウ (絵) B鑑賞(1) ア、イ	 自分らしい表現を 追求したり、発見 したりする	できたらいい な、こんなこと	「したことや みたことか ら そうぞうしたり、かん がえたりして かきたい ことを おもいつく」こと を通して、試したり、見 つけたり、考えたりして、 思いつく力を培う	生活の中で経験したことや好きなものを思い起こ し、それをきっかけに空想を広げながら、絵に表すこ とを楽しむ。好きなものや楽しかった遊びの思い出な どをもとに、今度はこうだったらいいな、こんなこと ができればいいな、などという思いをふくらませ、自 由な想像を広げて、思いのままに表す。 〔共通事項〕との関連 好きなものや楽しかったことを思い浮かべて、その 形や色をもとに「できたらいいこと」のイメージをも つ。	関：生活の中で経験したことをもとにイメ ージを広げ、想像したことも加え ながら楽しんでかく。 発：想像したイメージをふくらませ、 空想を広げて表したいことを思いつ く。 創：材料選びや表し方など、自分らし い工夫を楽しみながら、想像したこ との感じを表す。 鑑：自分や友達の作品から、発想や想 像の楽しさを感じ取る。	関：生活の中で経験したことをもとにイメ ージを広げ、想像したことも加えながら楽しんで かいている。 発：想像したイメージをふくらませ、空想を 広げて表したいことを思いついて いる。 創：材料選びや表し方など、自分らしい工夫 を楽しみながら、想像したことの 感じを意欲的に表している。 鑑：自分や友達の作品から、発想や想像の楽し さを感じ取っている。	関：生活の中で経験したことをもとにイメージを 豊かに広げ、想像したことも加えながら積極的に 楽しんでかいている。 発：想像したイメージを十分ふくらませ、豊かに 空想を広げて、楽しんで表したいことを思いつ いている。 創：材料選びや表し方など、自分らしい工夫をこ らすことを十分に楽しみながら、想像したことの 感じを意欲的に表している。 鑑：自分や友達の作品から、発想や想像の楽し さを深く感じ取っている。	教師：画用紙、共同絵の 具 児童：クレヨン、パス、 (カラーペン)
2時間 教科書 p.36	A表現(1) ア、イ、 ウ (造形遊び) B鑑賞(1) ア、イ	 造形表現活動の快 さや楽しさを経験 させ、相互理解を 図る	おおきな かみで わっくわく	「おおきな かみで、から だぜんたいをつかった かつどうを たのしむ」こ とを通して、心を開き、 楽しく活動し、友達と関 わり合う力を培う	全紙大の大きな薄用紙の触り心地や形の変化を楽し みながら主体的に活動する。体全体を使って活動し、 表現することの楽しさを味わいながら、表現方法や テーマを思いついたり、友達といっしょにつくるこ とを楽しんだりする。 〔共通事項〕との関連 友達といっしょに活動しながら材料に関わり、自分 の感覚や活動を通して材料の触り心地や形の変化をと らえ、それらをもとにして自分なりのイメージをも つ。	関：全紙大の大きな薄用紙に関心をもち、活 動することを楽しんでいる。 発：薄用紙の触り心地や大きさ、形 の変化などから自分なりの表現方法や テーマを思いつく。 創：体全体を使って活動し、材料の特 徴を生かしながら工夫して表現する。 鑑：自他の活動のよさやおもしろさに 気づく。	関：全紙大の大きな薄用紙に関心をもち、活 動することを楽しんでいる。 発：薄用紙の触り心地や大きさ、形 の変化などから自分なりの表現方法や テーマを思いついている。 創：体全体を使って活動し、材料の特 徴を生かしながら工夫して表現して いる。 鑑：自他の活動のよさやおもしろさに 気づいている。	関：全紙大の大きな薄用紙に強い関心をもち、積 極的に活動を楽しんでいる。 発：薄用紙の触り心地や大きさ、形 の変化などから意欲的に自分なりの表現方法や テーマを次々に思いついている。 創：体全体を使って活動し、材料の特 徴を効果的に生かしながら工夫して表現して いる。 鑑：自他の活動のよさやおもしろさに 深く気づいている。	教師：全紙大薄用紙(うす ようし)、補助的な材料・ 用具としてひも類、紙 類、はさみなどを準備し て、必要に応じて使用する。 児童：活動しやすい服装

時間数 ページ	学習指導 要領との 関連	図画工作科を通し て育てたい力	題材名	題材の課題・目標	題材の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点（規準）	B評価の基準	A評価の基準	用具・材料
4時間 教科書 p.37	A表現(2) ア、イ、 ウ (絵) B鑑賞(1) ア、イ	 造形表現活動の快 さや楽しさを経験 させ、相互理解を 図る	こころの はなを さかせ よう	「こころを こめて かい た はなを かざり、じぶ んたちの きもちをつた える」ことを通して、心 を開き、楽しく活動し、 友達と関わり合う力を培 う	新しく入ってくる新1年生が小学校生活を楽しく元 気に過ごせるように願い、形や色を工夫して「心の 花」をクレヨンやパスでかく。まわりは切り取り、新 1年生の教室に飾り方を工夫しながら貼っていく。 〔共通事項〕との関連 心に咲く花の形や色が自分が気に入る感じになるよ うに試しながら、楽しく元気が出そうな花のイメージ をふくらませる。	関：新入生が楽しくなったり元気が出 そうになったりする花を思いつき、気 持ちを込めてかくことを楽しむ。 発：どんな形や色でかくと、新1年生 が楽しくなったり元気が出たりする か、イメージをふくらませて思いつ く。 創：クレヨンやパスの使い方を工夫し て、表したい感じになるようにかく。 鑑：自分や友達のかいた花をどのよ うに並べたらよいか相談しながら教室 に貼る。	関：新入生が楽しくなったり元気が出そうにな ったりする花を思いつき、気持ちを込めて かくことを楽しんでいる。 発：どんな形や色でかくと、新1年生が楽し くなったり元気が出たりするか、イメージを ふくらませて思いついている。 創：クレヨンやパスの使い方を工夫して、表 したい感じになるようにかいている。 鑑：自分や友達のかいた花をどのように並べ たらよいか相談しながら教室に貼っている。	関：新入生が楽しくなったり元気が出そうにな ったりする花を思いつき、気持ちを込めて積極的 にかくことを楽しんでいる。 発：どんな形や色でかくと、新1年生が楽し くなったり元気が出たりするか、イメージを豊かに ふくらませて思いつき、積極的にかいている。 創：クレヨンやパスの使い方を効果的に工夫し て、表したい感じになるようにかいている。 鑑：自分や友達のかいた花をどのように並べたら よいか、みんなと進んで相談しながら教室に貼っ ている。	教師：四つ切り画用紙 児童：クレヨン、パス、 はさみ
4-6時間 教科書 p.38-39	A表現(2) ア、イ、 ウ (工作) B鑑賞(1) ア、イ	 造形表現活動の快 さや楽しさを経験 させ、相互理解を 図ったり、総合的 な造形表現活動を 経験させたりする	ゆめのまち さんちようめ	「つくったものを みんな で ちからを あわせて か ざって たのしむ」こと を通して、心を開き、楽し く活動し、友達と関わり 合う力を培う	空き箱の形を生かしたり、切り分けたり、つないだ りして、自分が暮らしてみたいと思う家や建物をつく る。 家族などもつくって、暮らしの様子を想像しながら つくると楽しい。でき上がった家をみんなで並べて町 づくりへと進められれば、さらに豊かに活動が広がっ ていく。 〔共通事項〕との関連 空き箱の使い方を工夫しながら形や色をとらえ、こ れをもとに自分のイメージをもつ。	関：住んでみたい家をつくったり、遊 んだりする活動を楽しむ。 発：遊んだり、想像したりしながら、 つくってみたい家のイメージをふくら ませる。 創：紙箱や紙を切る、組み合わせる、貼るなど、自分らしい表し方を工夫してつく る。 鑑：自分たちの家を並べて町をつく り、交流して遊びながら互いのよさ を感じ取る。	関：住んでみたい家をつくったり、遊んだり する活動を楽しんでいる。 発：遊んだり、想像したりしながら、つく ってみたい家のイメージを豊かにふくらませ ている。 創：紙箱や紙を切る、組み合わせる、貼る など、自分らしい表し方を工夫してつくっ ている。 鑑：自分たちの家を並べて町をつくり、交 流して遊びながら互いのよさを深く感じ 取っている。	関：住んでみたい家をつくったり、遊んだりする 活動を積極的に楽しんでいる。 発：遊んだり、想像したりしながら、つく ってみたい家のイメージを豊かにふくらませ ている。 創：紙箱や紙を切る、組み合わせる、貼る など、自分らしい表し方を進んで考え、効 果的な工夫をこらしながらつくっている。 鑑：自分たちの家を並べて町をつくり、積 極的に交流して遊びながら互いのよさを 深く感じ取っている。	教師：画用紙、色画用 紙、ホチキス 児童：あまり厚くない紙 でつくられた空き箱、ク レヨン、パス、カラーペ ン、のり、接着剤、はさ み、洗濯ばさみ、セロハ ンテープ
教科書 p.2-4	B鑑賞 (1)ア、イ		ちいさな びじゅつかん		「小さな美術館」では、各学年の発達や課題に即し たテーマを設定している。誌面にはテーマに関連する 作家作品のほか、児童作品や活動風景なども掲載し、 表現活動とのつながりにも配慮した。また、児童が興 味をもって作品と出合えるように、先生や友達が語り かける形で鑑賞の視点を示している。さらに、どの学 年においても1ページ大で扱う作品を取り上げ、教室 での鑑賞資料として活用できるようにした。 ここでは「みんなようこそ」をテーマに、楽しい動 きや表情をもつ人物や動植物の作品を取り上げてい る。作品や友達と楽しく会話をしながら、これから始 まる色や形の世界へ子どもたちを誘いたい。				
教科書 p.6-7	B鑑賞 (1)ア、イ		ゆめをかたち に		児童がその学年で出合う材料や表現方法を使ってい る作家の作品と児童へのメッセージである。 ここでは、アーティストの坂田源平さんに登場して いただき、夢中になってかくこと、つくることの楽し さやわくわくする気持ちを、「なんかいいな」という つぶやきをキーワードに語ってもらった。				

時間数 ページ	学習指導 要領との 関連	図画工作科を通し て育てたい力	題材名	題材の課題・目標	題材の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点（規準）	B評価の基準	A評価の基準	用具・材料
教科書 p.18-19	A表現(2) ア、イ、 ウ（工 作）		ひらめきコー ナー		立体的、工作的な構造や、動かしたり飾ったりする造形のもつ機能を楽しみながら、造形表現の経験を豊かにしようとする内容である。 身近な紙や紙製品を表現材料とし簡単な操作を加えながら、形や色、大きさや重さ、厚みや硬さ、丈夫さやもろさ、弾力性や光の透過性、手触りや肌触りなど、紙のいろいろな種類や性質、特性などを感じ取らせたい。 また同時に手先、指先の働きや用具の扱いなど技能や技術に関わる能力を高めることも期待できる。絵や模様などを加飾したり、遊び方や飾り方に児童の“ひらめき”を生かたりするところも多い。造形への関心や興味を高め、自由で豊かな表現を数多く経験させたい。 割り箸の袋やストローなど、本来の使われ方とは違った使い方にも関心を高めたい。				画用紙、色画用紙、造形紙(色厚紙)、ストロー、モール、クラフトパンチ、はさみ、のり
教科書 p.40-41	B鑑賞 (1)ア、イ		みんなの ギャラリー		暮らしを豊かで楽しいものにするために造形が果たす役割は大きい。そのために、児童が関心をもてるような行事や祭り、イベントなどを紹介している。 ここでは、「伝統の技を学ぶ」「みんなでいっしょに」「教室を飛び出して」の三つのテーマでくくっている。				
教科書 p.42-43	A表現(2) ア、イ、 ウ（絵）		パレットコー ナー		各学年の発達の段階において必要な描画材料の基本的な使い方を示した。ここでは、クレヨン・パスの扱い方、持ち方などを掲載している。また、色鉛筆やカラーペン、油性マーカーも扱っている。 パレットコーナーでは、全学年とも「造形コレクション」のコーナーを設け、児童が絵をかくときの発想・構想のヒントとして活用できるようにした。ここでは、「いろいろな乗り物」を掲載している。				
教科書 p.44-45	A表現(2) ア、イ、 ウ（工 作）		どうぐばこ		道具は、材料とともに造形活動になくてはならないものである。児童が自らの思いを実現させるために、道具の正しく合理的な使い方を知ることは大切なことである。そのための手引きとなるページである。 ここでは、はさみの使い方を中心に、のり、接着剤の使い方を掲載している。 また、「ざいりょうはたからもの」では、材料を集めることから造形活動は始まるという視点から、主に低学年で扱う材料を掲載している。				
教科書 裏表紙	B鑑賞 (1)ア、イ		みつけたよ、す てきなかた ち・いろ		上巻では「みつけたよ、すてきなかたち・いろ」をテーマとして、学年に応じて、自然物や人工物の造形的に美しい写真を掲載している。 ここでは、昆虫や鳥、魚、花の美しい形や色、模様を取り上げている。				